



JR東労組仙台

East Japan Railway Workers' Union SENDAI
東日本旅客鉄道労働組合仙台地方本部

発行者: 佐々木克之

編集: 情宣部



2024年3月12日 No.65 東北三地本HP

3月8日会社回答に対する職場の声 第2弾

・昇給の数字はそれなりに上がっても物価上昇とトントンで業績好調とは思えない額だ。コロナ禍から回復しつつあるなら定昇カット分を回復してくれないのか? 手当2.7ヶ月決まっても夏に支給されるころ物価どうなるかわからない。そもそも今年の賃金確定していないのに夏季手当交渉できないと思ってたら会社側が昨年の2.83ヶ月分とか訳のわからない主張してくるとは呆れます。昇進試験でもそう答えるといいんですかね。何度も言うけど、働くために生活しているのではなくて、生活を充実させるために働いている。やる事増やして責任増やして、でもくれるものくれないではやってられない。・若い世代から魅力がなくなって辞めるに人が増えている。入ってくる人が少なくなれば、ますます1人の負担が大きくなる。・上がり続ける物価に対応したベースアップとしては足りないし、好調(らしい)業績で社員に報いた夏季手当としては低額。どちらも諸手を挙げて喜べる額ではない。せめてベースアップは満額を求めたい。・今日、若手社員が退職するという話を初めて聞いたのですが、その話を聞いていた隣にいた若手社員も近々辞めますとのこと。上がり続ける物価に見合った賃金をくれないと退職ドミノになるんだなど実感しました。・格差ベアが出されていることに納得いかない。・ケチく〇! ・今回の回答では今の生活上何も変わらないと同じだ。社員の納得出来る回答を出してみろ。・自分で立ち上げた会社じゃないくせに何渋ってんだ。安全も賃金も最低レベル…。たまにはいい夢みさせろ。・かぞーぞJRグループ! もーチャット マシな回答を! ・年老いたエルダーに救いの手を。体が持たないので、せめて整骨院に何回も行けるお金頂戴。エルダーも老体にムチ打って頑張ってます。差別がひどすぎ? ・エルダー社員に、恩返しするぐらいの、気量がある人いないのかい。・エルダーも老体にムチ打って頑張ってます。社員の為、頑張っても少しでも多くの賃金を、ボーナスをと、思う役員さん、いないのですね、残念。・夏季手当、せめて3ヶ月欲しかった。エルダー6000円少ない。あと、2000円プラスして。エルダーの仕事はキツイ作業が多い。作業に見合った賃金、協力会社あつてのJRを忘れてエルダーは頑張ってます。・エルダーの回答も低すぎる! 家族の生活を守ることが大変だ! ・回答が出ても若手(未加入者)は反応を示さない。興味が無いのか、不満を口に出せないのかはわからないが、物言えぬ職場になりつつあることを懸念している。・コロナ禍以降、労働組合やユニオンを結成する動きがある一方、JRは逆行している。若手は当事者意識がなく、組合に加入して自分の給料を上げるという発想に至らない。・エルダーも頑張っている。賃金が低く物価上昇でつらい。ベア6,000円では足りない。・昨年のエルダー3,000円に比べて6,000円は満足だ。ただし、物価上昇は現職もエルダーも同じだ。現職とエルダーに格差をつけるのはナンセンスだ。・JR東海に比べJR東日本は基本給もボーナスも低いイメージだ。・エルダー6,000円はこれまでにない金額でありがたい。ただ、東労組が交渉して勝ち取った金額であるのに、現場長の説明だといかにも会社が出してやったというようなニュアンスに感じた。また、職制でベアに差があることで、若手社員に手厚くないことで、離職に歯止めがかからないのではないかと心配がある。・まずはこの間交渉を重ねていただきました本部交渉団に感謝いたします。会社の金額も、微妙なラインで出てきたというのが正直な感想です。確かに過去にはないベアだとは思いますが、満額回答ではありません。本部の判断に賛同で、これがもし満額あるいはそれ以上の回答であれば妥結ですが、回答指定日より早い時期に満額でなければ労働組合としての主張を続けるべきだと思います。他の方も言われているとおり、現場長の説明がありましたが、過去最高の上げ幅というのをやたら主張しており、会社が出したのだということが前面に出ていたように感じます。このような事態を未加入者の人が鵜呑みにしてしまうと、物言えぬ職場がさらに加速し、安全を脅かす事象がさらに増えるのではないかと心配です。そうならないために私たちの主張を周囲に伝えていくのが大事なのだと思います。・この金額が出たのは、東労組が団体交渉を重ねた結果だと思う。感謝しかない。